

第3章

計画の目標

第3章 計画の目標

3-1 計画の基本方針

第5次三島市総合計画では、本市の将来都市像として「せせらぎと緑と活力あふれる幸せ実感都市・三島」を掲げ、「安全・安心に暮らせるまち(防災、交通安全等)」、「健康で福祉が充実したまち(スマートウェルネス等)」、「交流とにぎわいのあるまち(観光等)」、「快適で暮らしやすいまち(コンパクト・プラス・ネットワーク等)」等を基本目標として、持続的に発展できるまちづくりを目指しています。

これまでのまちづくりに加えて自転車の利用環境を整備することで、楽しく健康的に、環境に優しく、経済的に移動できるエリアが拡大します。公共交通機関とも連携することで、市民のライフスタイルの一部として自転車が組み込まれ、自動車への高い依存から脱却することが期待されます。サイクルスポーツの振興や観光での移手段としての活用、サイクリストの誘致等、新たな交流も創出されます。

自転車通行空間等のインフラ整備と、多様な道路利用者の安全意識の醸成、自転車利用に関する普及啓発を一体的に推進することで、自転車の活用による様々な効果を十分に発現させ、地域に波及させていくことが重要であると考えました。

以上を踏まえ、本計画では、市民や来訪者、子ども、親子連れ、学生、通勤者、初心者、サイクリスト等の区別なく、「誰もが安全・快適に自転車に親しむまちづくり」を基本方針として、「せせらぎと緑と活力あふれる幸せ実感都市・三島」の実現を目指して、自転車の活用を推進していきます。

＜第5次三島市総合計画における将来都市像＞

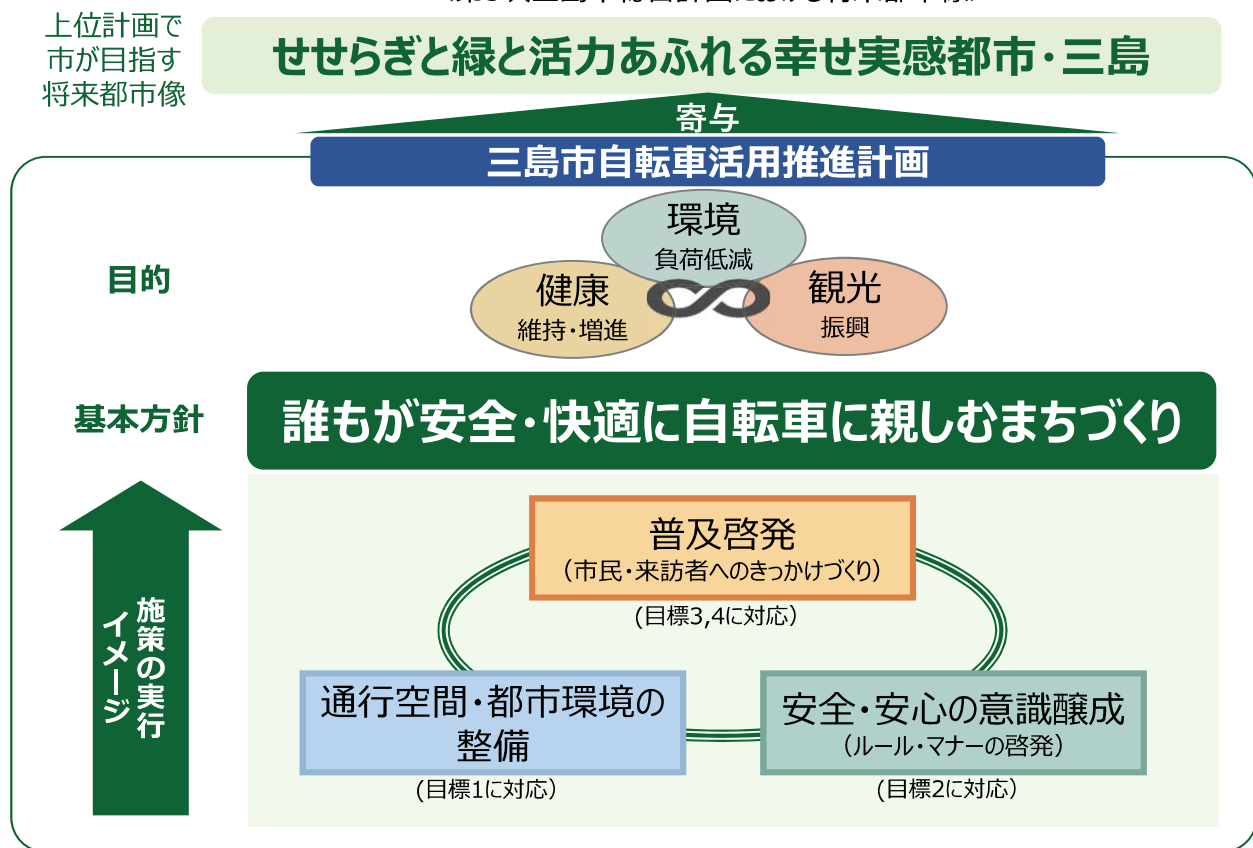


図 3-1 本計画の基本方針

3-2 計画の目標

自転車を取り巻く課題の整理結果と、計画の基本方針を踏まえ、本計画の4つの目標を以下のとおり設定します。

目標1 安全・安心で快適に自転車に乗ることができる環境づくり

- 自転車利用の土台となる良好な都市環境の形成に向けて、市内を安全・安心で快適に通行できる自転車通行空間の整備を推進するとともに、公共交通との親和性を向上します。

目標2 安全・安心に自転車に乗ることができる人づくり

- 誰もが安全・安心に移動できるよう、ルール・マナーを遵守した安全な自転車利用の推進に加え、多様な道路利用者が自転車について理解し、安全・安心に共存できる意識づくりを行います。

目標3 健康と脱炭素につながる自転車を活用したライフスタイルの推進

- 市民の健康維持・増進と脱炭素型ライフスタイルへの転換が図られるよう、市民の通勤、通学、買物等の日常移動や余暇活動などの多様な場面において、自転車を利用するきっかけづくりを行います。

目標4 交流人口の拡大に向けたサイクルツーリズムの推進

- 観光振興により地域活性化が図られるよう、周辺市町や関連団体と連携し、観光における交通手段としての自転車の活用や、自転車に乗ること自体を目的とした来訪を促進します。